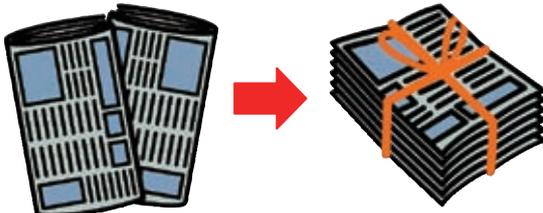
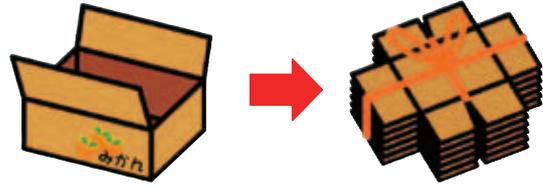
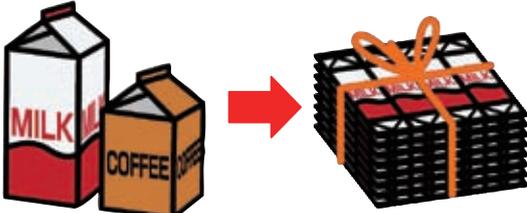
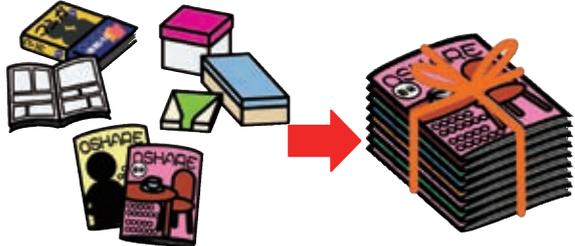


資源物(古紙類、古繊維類)の出し方

- 1. 古紙類** 【出し方】 ★4種類に分別して、ひもで十字に縛って出します。
★ごみ収集カレンダーの**資源の日**に出します。

<p>①新聞紙・チラシ</p> 	<p>②段ボール</p>  <p>● 開いて、たたんでから束ねます。</p>
<p>③牛乳パック、紙パック(ジュース類)</p>  <p>● 開いて水洗いをし、乾燥してから束ねます。</p>	<p>④雑紙(雑誌、本、紙製の箱など)</p>  <p>● 雑紙には、上記のほか、包装紙、カレンダー、ノート類、封筒、ボール紙などがあります。</p>

出すときの注意点

- 紙以外のものを混ぜないでください。
- ガムテープなどの粘着テープで束ねないでください。
- ボール紙は雑紙ですので、段ボールと一緒にしないでください。
- 汚れている紙、内側がアルミ加工(銀色)してある紙パックは、**可燃性ごみ**です。

- 2. 古繊維類** 【出し方】 ★中身の見えるビニール袋に入れて、口を縛って出します。
★ごみ収集カレンダーの**資源の日**に出します。

● 次のようなものは、**資源物の古繊維類ではありません**。ご注意ください。

- ★下着類、靴下、布きれ、ぬいぐるみ、綿入りのもの
★雨具(カッパ)、アノラック、汚れているもの

⇒ **可燃性ごみ**です。

古繊維類
古着、バスタオル、タオルケット、毛布、シーツ



中身の見えるビニール袋に入れて出します。

出すときの注意点

- 洗濯して乾燥しているものに限り、汚れているものは、**可燃性ごみ**です。
- ボタンやファスナーなどを取り外す必要はありません。